

News Release

2015年3月5日

太陽誘電：

インテル コーポレーションから「プリファード・クオリティー・サプライヤー(PQS)賞」を受賞

太陽誘電株式会社は本日、インテル コーポレーションからプリファード・クオリティー・サプライヤー(PQS)賞を受賞しました。2014年度は19社がPQS賞を受賞しています。今回の受賞は、品質、コスト、供給体制、技術力、顧客サービス、労務・倫理システムならびに環境持続性により評価されるすべての重点項目に対して、業界を先導する重要な役割を果たしたことによるものです。太陽誘電はインテルの成功に欠かせないセラミックコンデンサ、インダクタ、フィルターなどの電子部品を供給し、多大な貢献をしたことで今回の受賞となりました。

太陽誘電株式会社 代表取締役社長 綿貫 英治は、「昨年に続き、4度目のPQS賞を受賞できたことを、大変光栄に思っております。これは太陽誘電が、最先端商品、技術、品質、コスト、また需要変動に対応したフレキシブルな供給に努めたことを、評価いただいたものであると考えております。今後も、価値ある先端商品を積極的に供給し、インテルにベストパートナーとして認められる企業となることを目指して、さらなる挑戦を続けてまいります」と述べています。

インテルコーポレーション 技術製造統括本部 副社長 兼 チャンドラー アセンブリー技術開発部長のモスタファ・アガザデは、「2014年度、太陽誘電はさまざまな新商品紹介を通して、インテルに対し素晴らしいサポートを提供してくれました。それは、多岐にわたる当社の製品群に対し、技術的競争力のある商品をタイムリーに紹介してくれたことです。太陽誘電は、インテルの新たな製品ニーズを満たす素晴らしい商品と競争力のある価格を提供することにより、常にインテルとの緊密なパートナーシップを維持しました」と述べています。

PQS賞はインテルのサプライヤー・コンテニューアス・クオリティー・インフラメント・プログラムの一環として、供給企業による継続的かつ卓越した改善を奨励するために設けられた賞です。PQS賞の受賞には、コスト、品質、供給体制、技術力、および環境面、社会性、ガバナンスプログラムのそれぞれの目標に対して80%以上のスコアを獲得することが条件とされています。また、供給企業は高い水準が求められる改善計画に対して80%以上のスコアを獲得し、安定した品質およびビジネスシステムを実践することが求められます。SCQIプログラムの詳細については<http://intel.com/go/quality>をご覧ください。

受賞企業が2014年度における貢献内容を説明する“*Innovating to Deliver Smart and Connected Devices*”をテーマとしたPQS受賞企業への授賞式は、米国カリフォルニア州サンタクララにて開催されました。また、インテルのウェブサイト<http://intel.com/>で、受賞企業名を掲載しています。

*インテル、Intel、Intel ロゴは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。